

ぶどう情報 (26.5.30)

J A 中野市営農センター

1. 露地技術情報

・開花予想 6/10 頃 (ぶどうセンター周辺) (昨年 6/9)

・露地ぶどうは現在展葉 8~9 枚。生育は昨年並み。

昨年同様気温上昇好天が続くと、早期開花、一気に満開を迎える可能性があります。

・発芽期に降水量が少なく (平年比 50%) 生育のバラつきが発生している園地が目立ちます。降雨が期待できませんのでかん水の実施をしましょう。

・苗木の生育遅延・枯死している事例が報告されています。土壌乾燥・大気乾燥が影響しています。今後も灌水の継続と、芽数制限をしましょう

2. ハウス技術情報

・日中・夜間の気温が高まり、ハウスの温度管理が大変になってきました

夜温が 15℃ 以上になったら二重カーテンの除去、加温機停止し、着色促進に努めて下さい。

・曇雨天が続くと粒肥大が良く、赤熟れ裂果が心配。

大房・着果過多により赤熟れ・裂果・収穫遅れが心配。

着果量の見直しとハウス内の温度湿度管理の徹底し、水回り以降は積極的な外気導入をしましょう！

3. 病虫害発生状況について

・今年も発芽直後「カスミカメムシ」に基葉を食害された園・品種が目立ちます。

すでに害虫は外に飛び出し、食害は止まっています。次年度発芽直後の散布を実施

・これから降雨・曇天が続けばと病・灰色かび病が心配されます。薬剤散布間隔が開かないように計画的な散布をしてください。

・べと病は連続降雨と 20℃ 以上の気温遭遇により一気に感染・発病します。現状は感染を確認されていませんが、梅雨入り後感染適期が続きますので、防除の徹底と通風対策の実施をしましょう。

4. 房切り基準の確認

品種	開花前	満開	コメント
有核巨峰	6cm	7cm	締りのある房を目指し房尻を切り詰め
種なし巨峰	2.0cm	2.5cm	350g パック向けの房作り
ピオーネ	2.0cm	2.5cm	黒色大粒を目指し粒数制限
ナガノパープル	2.5cm	3.0cm	400g 目標、種なし巨峰より若干長め
シャインマスカット	3.0cm	4.0cm	500g 目標、種なし巨峰より 2 段長め

詳しい内容は房切り講習会にて確認してください。

5. 連絡事項

・ストマイ剤の散布は開花前 (6/10 以前) に必ず実施。

散布が遅れると種子混入発生確率高い！

隣接する有核巨峰やワインぶどうには絶対に飛散しないようにして下さい

・これからが接ぎ木 (休眠枝・緑枝接ぎ) の時期です。

接ぎ木についての相談は担当技術員まで

園芸技術課 小林